



13 知ってください、ヤングケアラーの存在

ヤングケアラーとは？

本来、大人が担うような家事や家族の世話などを、日常的に行っている18歳未満の子どものことです。



障がいや病気の家族に代わり家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



日本語がわからない家族などのために通訳をしている



家計のために労働をしている



酒・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



病気や障がいがある家族の世話や、トイレ・入浴の介助をしている

愛知県内でも・・・

Q、家族のお世話をしている？

小学5年生 中学2年生 高校2年生



16.7%



11.3%



7.1%

Q、お世話をしている家族は誰？

「きょうだい」「お母さん」「お父さん」という回答が多い。

Q、いつ、お世話をしている？

「ほぼ、毎日」が最も多い。

家族を支える子どもが一定数いることがわかります。

※愛知県ヤングケアラー実態調査による。

子どもたちが直面する問題

家族の手伝いや手助けは、「ふつうのこと」と思われるかもしれませんが、しかし、子どもが成長に見合わない負担や責任を負うことは、さまざまな問題につながります。

【現在の問題】

- ・ 学業に支障がでる
- ・ 友人関係に影響する
- ・ 体調不調や悩みが増える

【将来の問題】

- ・ 進学できない
- ・ 望む仕事に就けない
- ・ 将来の見通しが見つからない

不安を抱えて生きていくことに・・・

正しく知って、正しく支援を

ヤングケアラーは、当事者は問題と捉えていないことから、表面化しにくく、非常にデリケートな問題です。

簡単には解決できませんが、周りの方が異変に気付くことで、適切な支援につながるかもしれません。

まずは、正しく知り、見守る方が増えることが大切です。

もしも、気になる子どもや家族の様子に気付いたら、市役所の子育て支援課へご相談ください。

【気になる子どもの様子の例】

- ・ 欠席や遅刻が多い
- ・ 昼間眠そうにしている、意欲がない
- ・ 昼間に、学校以外で子どもを見かける
- ・ 家族の介助、家事をする姿をよく見る



厚生労働省ヤングケアラー特設HP

▶ 子育て支援課 ☎23-3513